

株主メモ		
事業年度	4月1日～翌年3月31日	【ご案内】 (1) 株主様の住所変更、配当金の口座振込のご指示、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。 (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
期末配当金受領株主確定日	3月31日	
中間配当金受領株主確定日	9月30日	
定時株主総会	毎年6月	
単元株式数(売買単位)	100株	
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120－232－711（通話料無料）	
上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQ（証券コード4792）	
公 告 掲 載 URL	http://www.yamada-cg.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた時には、 日本経済新聞に公告いたします。）	

YAMADA CONSULTING GROUP

山田コンサルティンググループ株式会社

第27期

中間報告書

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

1. 健全な価値観

私たちは、信頼される人間集団として、健全な価値観を共有します。

健全な心、健全な価値観、を持ち維持し続ける組織だけが世の中に存在する意義があると信じ、我々は「健全な価値観」を最も重要な基本理念として位置付け保持し続ける。

何が健全であり何が健全でないかの基準をシンプルに示すことは難しいが、それは広く社会全体に肯定されるものでなければならず、悪や、小手先の小賢しい行動、自己の利益を追うために他を利用する行動等を心から嫌う価値観であり、個々の良心から湧き出る価値観である。我々が「健全な価値観」を失い、自己や我々の組織の利だけを計る行動をとるならば、その組織は即座に解体すべきである。

2. 社会貢献

私たちは、高付加価値情報を創造・提供し、顧客と社会の発展に貢献します。

顧客の成長・発展は我々にとって大きな喜びである。我々は、常に顧客の立場に立って物を考え専門サービスを提供し、顧客の発展に尽くす。

故に、グループメンバーは定式的形式的な役務提供だけでは決して満足せず、高度の専門知識と強い責任感を持って顧客に対しアドバイスし、役務提供を行い、もって顧客の発展ひいては社会発展に貢献するものである。常に発展する又は前進する意欲を持った顧客（企業）は我々にとって大切な仲間である。

3. 個と組織の成長

私たちは、個と組織の成長と調和をめざし高い目標を掲げる個を尊重します。

個人の成長と組織の成長は相互に強く貢献し合う。故に、社会性、大人性の備わった高い目標を掲げ、その目標実現に向けて努力する個人とその個性を尊重し、その個人の成長をともに喜ぶ。また、仕事は重要なものではあるが、個々の人生にとっては最終目標ではないのであるから、我々の組織は常に個と組織の調和を実現目標とする。

個を尊重し、個の成長を実現するためには組織とともに成長しなければならない。故に我々は組織自体の成長も重要な目的と認識する。



代表取締役会長兼社長

山田 淳一郎

■第27期第2四半期（累計）連結業績

当第2四半期（累計）の連結業績は、売上高は前年同期比1.8%減の40億6千9百万円、営業利益は同23.2%減の7億3千7百万円、経常利益は同33.0%減の6億9千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は31.7%減の4億4千2百万円となりました。

不動産コンサルティング事業が順調であったものの、経営コンサルティング事業及び資本・株主・株式に関するコンサルティング事業において、前第2四半期（累計）では複数の大型M&A案件の売上実現があったのに対して、当第2四半期（累計）ではそのような大型M&A案件の売上実現がなかったことから、売上高は前年同期比で若干の減収となりました。加えて、人員増等に伴う人件費増、業容拡大に伴うコスト増等により販売費及び一般管理費が増加したことから営業利益は前年同期比減益となりました。

■第27期（平成28年3月期）の通期連結業績見込み

経営コンサルティング事業は、事業承継及び事業成長コンサルティングの受注状況が順調であり、

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第27期第2四半期（累計）（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）にかかる事業概況、第27期の通期業績見込みと今後の取り組みについてご報告申し上げます。

M&Aコンサルティングも下半期は順調に売上実現できると見込んでおりますので、通期では前期比増収増益を確保できると見込んでおります。

資本・株式・株主に関するコンサルティング事業は、ファイナンシャルアドバイザリー業務等のコンサルティング案件の引き合い・受注状況は順調であり、M&A関連業務でも相談件数が順調に積み上がってきていることから下半期は順調な売上実現を見込んでおりますので、上半期の不振を下半期において挽回し、通期では少なくとも前年度並みの業績を確保できると見込んでおります。

不動産コンサルティング事業は、提携会計事務所からの相談件数・受注件数は着実に増加しておりますので、通期でも計画以上の業績を見込んでおります。

FP関連事業は、法人マーケットでのFP関連研修や確定拠出年金導入企業に対するDC関連研修の受注が順調であることから、通期は前期比増収増益を確保できると見込んでおります。

当第2四半期（累計）の業績は、通期連結業績予想数値に対する進捗率が低い状況ではありません

が、下半期で挽回できると見込んでおりますので、通期連結業績予想数値の売上高90億円、営業利益21億1千万円、経常利益21億6千万円、親会社株主に帰属する当期純利益14億円は達成できると見込んでおります。

■ 中間配当実施及び期末配当予定について

中間配当金につきましては、平成27年12月7日付で当初の予定通り1株当たり55円を実施いたします。期末配当につきましては1株当たり55円(年間合計1株当たり110円)を予定しております。

■ 事業別の今後の取り組み

経営コンサルティング事業は、中堅中小企業の経営課題の多様化に対応すべく事業成長コンサルティング、事業承継・M&Aコンサルティング、中国・アジアを中心とした海外コンサルティングを強化してまいります。特にM&Aコンサルティング

につきましては、事業再生案件及び事業承継案件を中心に様々なM&Aニーズに対応できる事業体制を拡充し、積極的に拡大してまいります。

資本・株式・株主に関するコンサルティング事業は、証券会社との連携のもと展開しているM&A関連業務を中心に今後の成長が期待できる事業であると見込んでおりますので、地方拠点展開や積極的な人員増強等により早期での事業規模拡大を目指してまいります。

不動産コンサルティング事業は、中長期的な事業成長を実現するために人材確保及び育成の先行投資を行い、組織基盤の構築に注力してまいります。また、提携会計事務所との連携強化により相談・受注件数は着実に増加していますので、引き続き会計事務所との提携数を増加させるとともに強固な連携関係を築き、営業拠点としての会計事務所ネットワークを確立してまいります。

FP関連事業では、相続手続に関するサポート業

務「相続あんしんサポート」の事業化に注力してまいります。相続関連サービスに対するニーズは今後より一層高まりますので、積極的に事業展開してまいります。

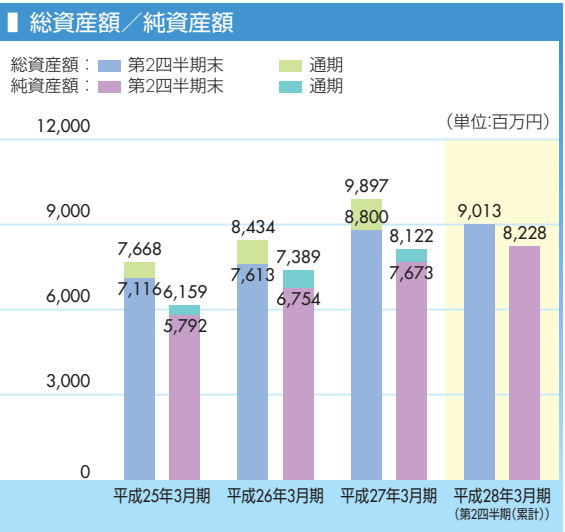
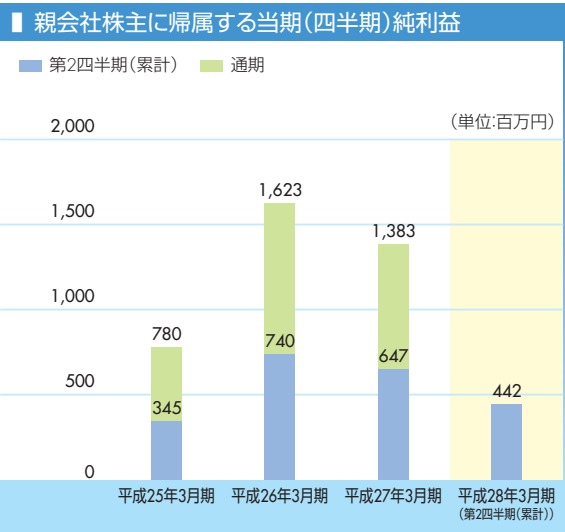
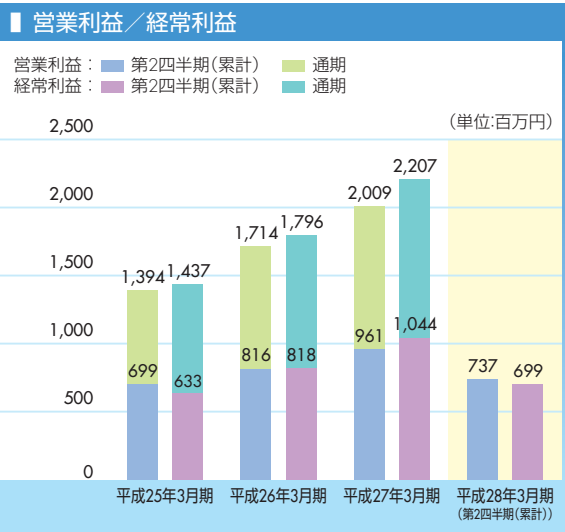
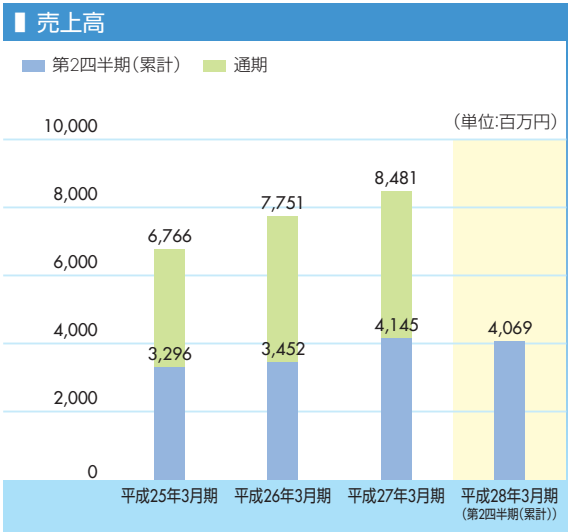
投資・ファンド事業は、事業承継コンサルティングの一環としての事業承継ファンドの運営を行っており、当第2四半期(累計)では投資実行はありませんでしたが、今後も慎重に投資案件を発掘してまいります。

当社グループは基盤事業であるコンサルティング事業にM&A事業を加えた事業体として、安定的な事業展開によるグループの持続的成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

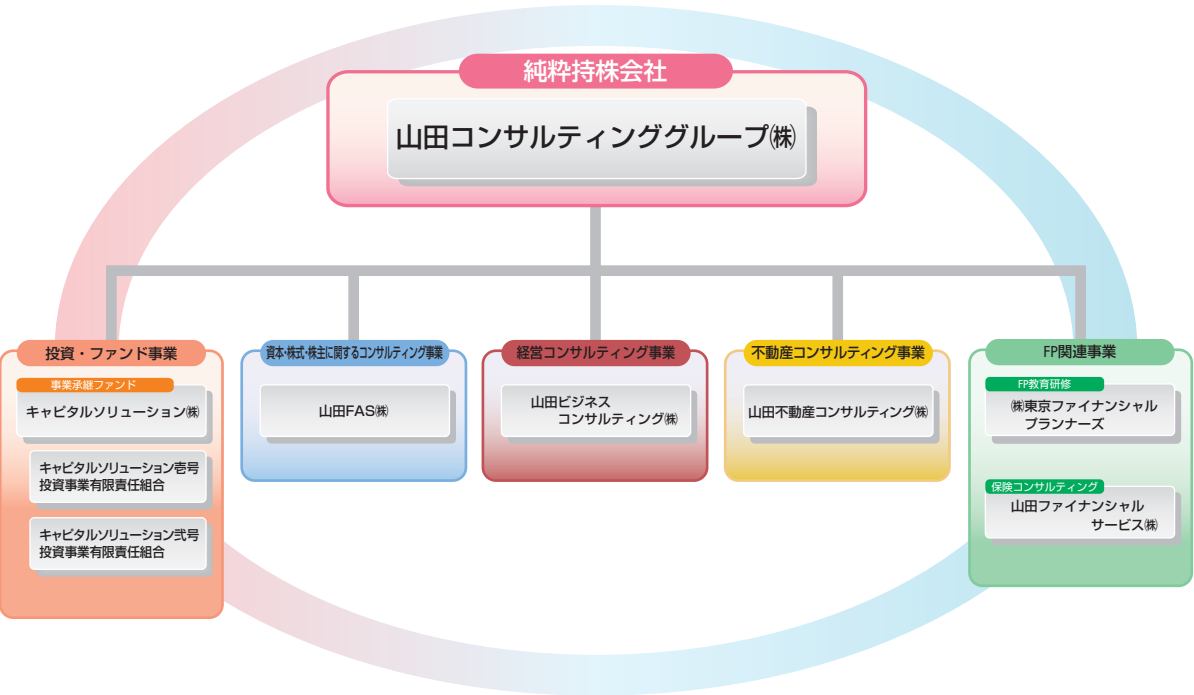
第27期（平成28年3月期）通期連結業績見込み			
	第26期 (平成27年3月期)	第27期 (平成28年3月期) 第2四半期(累計)	第27期 (平成28年3月期) 通期見込み
売上高	(百万円) 8,481	4,069	9,000
営業利益	(百万円) 2,009	737	2,110
経常利益	(百万円) 2,207	699	2,160
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	(百万円) 1,383	442	1,400
1株当たり当期(四半期)純利益	(円) 287.14	92.36	292.80

連結財務ハイライト



山田コンサルティンググループは、「経営コンサルティング事業」「資本・株式・株主に関するコンサルティング事業」「不動産コンサルティング事業」「FP関連事業」「投資・ファンド事業」の5つの事業を行っております。

山田コンサルティンググループの総人員は平成27年11月1日現在542名です。



■ 経営コンサルティング事業

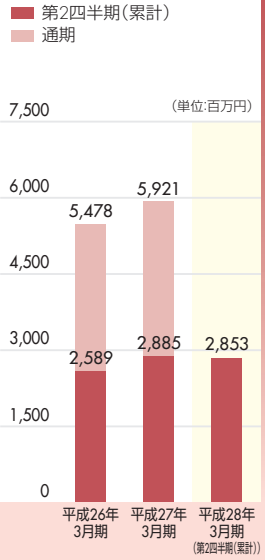
当第2四半期(累計)は減収減益も、案件の受注状況は順調で通期では増収増益を見込む

■ 売上高構成比

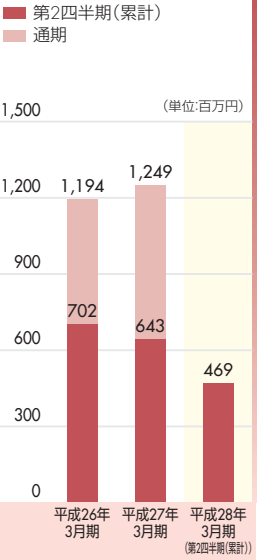
68.2%



■ 売上高



■ 営業利益



経営コンサルティング事業の当第2四半期(累計)の業績は、売上高2,853百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益469百万円(同27.0%減)となりました。

事業承継及び事業成長コンサルティングは順調だったものの、M&Aコンサルティングが前年同期のような大型案件の売上計上がなかったことから、当事業全体の売上高は前年同期比若干の減収となり、加えて、コンサルティング外注費の増加及び業容拡大等に伴う販売費及び一般管理費の増加もあって営業利益は前年同期比では減益となりました。

現状、事業再生コンサルティングは案件受注が減少傾向にあり、今後も同様の状況が継続すると見込んでおりますが、事業承継及び事業成長コンサルティングにおいては、案件の引き合い・受注状況は増加傾向にあり、下半期以降も順調に推移すると見込んでおります。

M&Aコンサルティングは、引き続きニーズが高い状況のもとで相談件数は順調に増加しており、成約確度が高いと見込んでいる案件も順調に積み上がってきておりますので、下半期は順調に売上実現できると見込んでおります。

以上から、下半期の業績は順調に推移し、通期では前期比増収増益を確保できると見込んでおります。

■ 事業会社

山田ビジネスコンサルティング株式会社

あらゆる経営課題を解決するコンサルティング集団として、現場主義による実効性にこだわったサービスを提供することにより、全方位的に企業の成長を支援します。

【主な事業内容】

- 持続的成長コンサルティング
- 事業再生コンサルティング
- M&Aコンサルティング
- 事業承継コンサルティング
- 海外事業コンサルティング

資本・株式・株主に関するコンサルティング事業

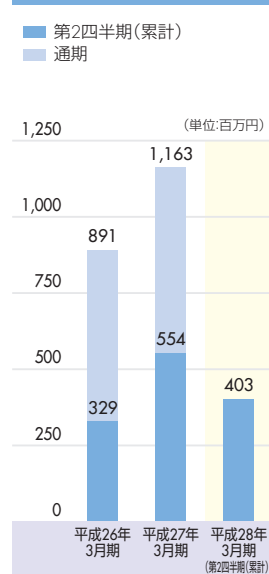
大型M&A案件の売上計上がなかったことから減収減益も、下半期での挽回を見込む

売上高構成比

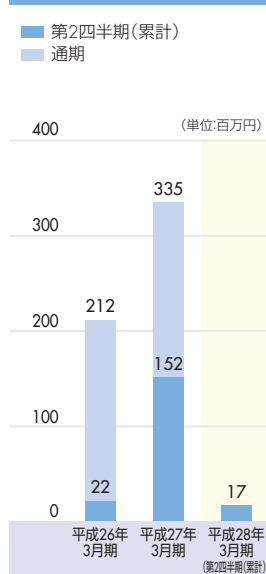
9.7%



売上高



営業利益



資本・株式・株主に関するコンサルティング事業の当第2四半期（累計）の業績は、売上高403百万円（前年同期比27.1%減）、営業利益17百万円（同88.7%減）となりました。

前第2四半期（累計）では大型M&A仲介案件が売上実現できたのに対して、当第2四半期（累計）ではそのような大型案件の売上計上がなかったことから、業績は前年同期比減収減益となりました。

営業拠点である証券会社との連携のもと推進しているM&A関連業務は上半期は結果として不振でしたが、相談件数は順調に積み上がっておりますので、的確な案件フォローを実行・徹底することにより下半期での着実な売上実現を目指してまいります。

また、ファイナンシャルアドバイザー業務及びバリュエーション業務等のコンサルティング業務においては、資本市場が活発化している良好な事業環境のもと、コンサルティング案件の引き合い・受注状況は引き続き順調であります。

以上から、上半期におけるM&A関連業務での売上実現の不振を下半期において挽回し、人員増等のコスト増はあるものの通期では少なくとも前年度並みの業績を確保できるものと見込んでおります。

事業会社

山田FAS株式会社

資本・株式・株主に関するエキスパート集団として包括的にファイナンシャルアドバイザーサービスを提供します。

【主な事業内容】

- M&A／企業再編の財務アドバイザー
- M&A仲介プロフェッショナルサービス
- 企業価値評価／財務デューデリジェンス
- 新株予約権評価／発行コンサルティング
- オーナー経営者の資産管理コンサルティング

不動産コンサルティング事業

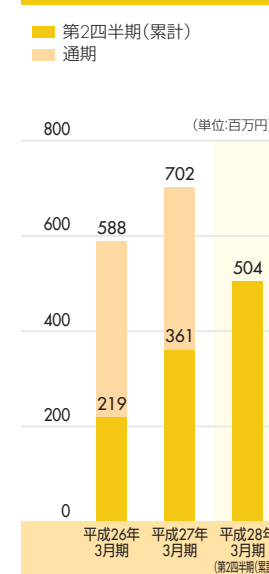
当社グループ会社及び提携先との連携による案件受注が順調で増収増益

売上高構成比

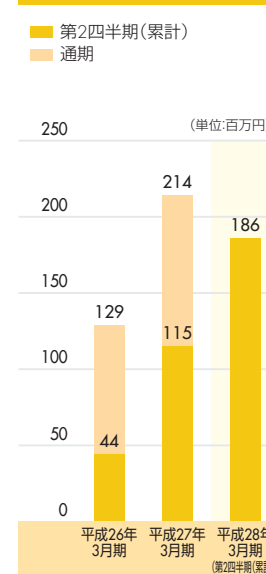
12.1%



売上高



営業利益



不動産コンサルティング事業の当第2四半期（累計）の業績は、売上高504百万円（前年同期比39.6%増）、営業利益186百万円（同61.8%増）となりました。

当社グループ会社との連携による不動産売買仲介等の案件受注が順調だったこと、及び提携会計事務所からの案件紹介による受注も順調だったことから、業績は前年同期比増収増益となりました。

提携会計事務所との連携強化により提携会計事務所からの相談件数・受注件数は着実に増加しており、下半期も順調な案件受注を見込んでいることから、通期では計画以上の業績を確保できると見込んでおります。

事業会社

山田不動産コンサルティング株式会社

各分野の専門家とプロジェクトチームを結成し、最良な不動産処分・購入・投資・活用などの提案から確実な不動産取引の実現をサポートします。

【主な事業内容】

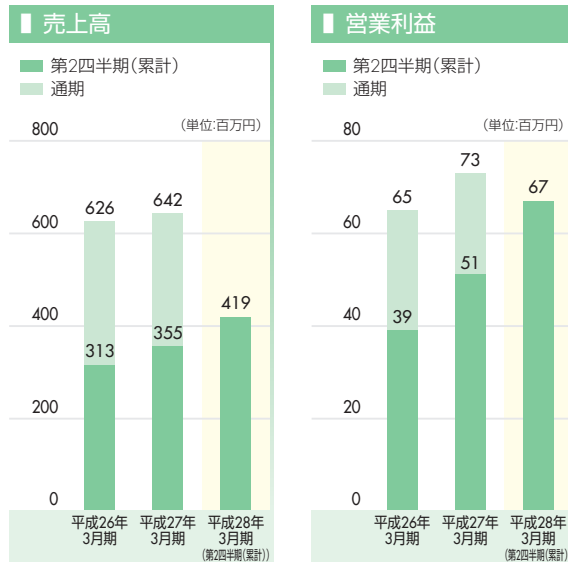
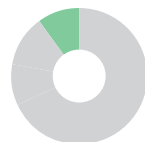
- 不動産売買仲介業務
- 相続税の物納コンサルティング
- 不動産有効活用コンサルティング
- 不動産投資コンサルティング
- 不動産賃貸仲介／管理業務

FP関連事業

確定拠出年金関連研修が順調で若干の増収増益

売上高構成比

10.0%



FP関連事業の当第2四半期（累計）の業績は、売上高419百万円（前年同期比17.9%増）、営業利益67百万円（同31.2%増）となりました。

確定拠出年金（DC）導入企業に対するDC関連研修の受注が順調であったことから、業績は前年同期比若干の増収増益となりました。

法人マーケットにおいてFP関連の研修ニーズが高まっており、下半期以降もその状況が継続するものと見込んでいること、及びDC関連研修の受注も順調であることから、通期は前期比増収増益を確保できると見込んでおります。

また、相続手続に関するサポート業務（商品名「相続あんしんサポート」）につきまちは、引き続き提携金融機関との強固な連携関係の構築に注力してまいります。

事業会社

株式会社東京ファイナンシャルプランナーズ〈FP教育研修〉

プロフェッショナルとして実務能力の高い信頼あるファイナンシャルプランナーを養成するとともに、FPに関するセミナー、企業向けのオーダーメイド型実務研修も幅広く行っています。

【主な事業内容】

- FP教育研修
- 企業研修／セミナー
- 確定拠出年金（DC）研修
- 相続手続サポート業務（商品名「相続あんしんサポート」）

山田ファイナンシャルサービス株式会社〈保険コンサルティング〉

生命保険会社15社、損害保険会社5社の商品を斡旋する「保険の総合デパート」として中立的な立場からお客様に最適な保険商品、付加価値の高いサービスを提供します。

【主な事業内容】

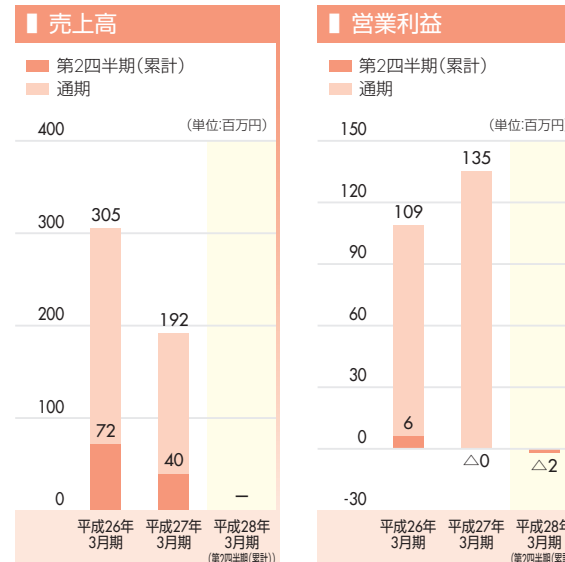
- 保険コンサルティング（リスク、相続・事業承継対策、財産保全対策）

投資・ファンド事業

投資株式の売却実現なし

売上高構成比

— %



投資・ファンド事業の当第2四半期（累計）の業績は、営業損失2百万円（前年同期は売上高40百万円、営業損失0.6百万円）となりました。

当第2四半期（累計）では投資株式の売却はなく、新規の投資実行もありませんでした。

キャピタルソリューション壱号ファンドは、残存投資額が7百万円と少額になっておりますが、この残存投資額については利益ベースでの売却実現を目指してまいります。

同式号ファンド（ファンド総額10億円）は、投資はほとんど実行しておりませんが、投資案件候補が具体的に挙がってきており、引き続き慎重に投資検討をしております。

事業会社

キャピタルソリューション株式会社

優良な中堅・中小企業の事業承継をサポートする「事業承継ファンド」の設立・運営を行っております。

【主な事業内容】

- 事業承継コンサルティングの一環としての事業承継ファンドの設立・運営

連結財務諸表

要約連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末 (平成27年9月30日)	前第2四半期末 (平成26年9月30日)	前 期 末 (平成27年3月31日)
(資産の部)			
流 動 資 産	5,769,694	6,118,168	6,337,786
固 定 資 産	3,243,107	2,681,526	3,559,361
有 形 固 定 資 産	231,199	189,562	205,162
無 形 固 定 資 産	16,553	21,354	19,112
投資その他の資産	2,995,353	2,470,609	3,335,086
繰 延 資 産	369	1,257	813
資 産 合 計	9,013,171	8,800,952	9,897,961
(負債の部)			
流 動 負 債	740,301	1,062,293	1,704,336
固 定 負 債	44,458	64,933	71,121
負 債 合 計	784,759	1,127,226	1,775,457
(純資産の部)			
株 主 資 本	8,217,401	7,653,825	8,093,189
その他の包括利益累計額	3,768	10,739	19,815
新 株 予 約 権	2,743	4,588	4,510
非 支 配 株 主 持 分	4,498	4,573	4,987
純 資 産 合 計	8,228,412	7,673,726	8,122,503
負 債 純 資 産 合 計	9,013,171	8,800,952	9,897,961

要約連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期(累計) (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	前 期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売 上 高	4,069,063	4,145,714	8,481,428
売 上 原 価	467,514	477,518	901,264
売 上 総 利 益	3,601,548	3,668,196	7,580,163
販売費及び一般管理費	2,863,579	2,706,502	5,570,445
営 業 利 益	737,968	961,693	2,009,718
営 業 外 収 益	48,499	98,281	214,581
営 業 外 費 用	86,994	15,781	16,563
経 常 利 益	699,473	1,044,193	2,207,736
特 別 損 失	3,890	-	31,060
税金等調整前四半期(当期)純利益	695,583	1,044,193	2,176,675
法人税、住民税及び事業税	172,427	316,483	763,942
法 人 税 等 調 整 額	81,476	80,388	30,863
四 半 期 (当 期) 純 利 益	441,678	647,321	1,381,869
非支配株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)	△489	△545	△1,407
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	442,167	647,867	1,383,277

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期(累計) (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	前 期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△233,482	951,784	1,974,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	32,809	△4,599	△1,067,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336,146	△377,516	△690,258
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,461	169	1,015
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△539,281	569,836	218,025
現金及び現金同等物の期首残高	3,773,660	3,555,635	3,555,635
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,234,379	4,125,472	3,773,660

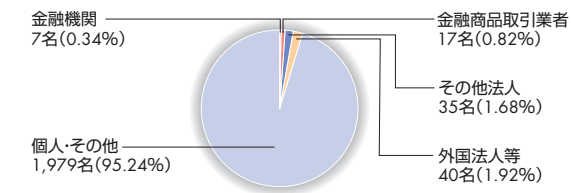
株式の状況（平成27年9月30日現在）

発行可能株式総数……………15,700,000株
発行済株式の総数……………4,974,000株
株 主 数……………2,078名
大 株 主

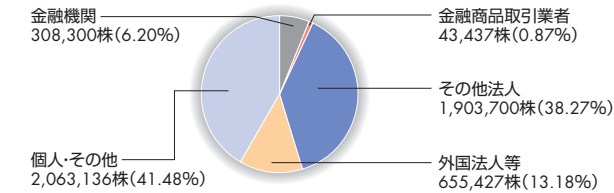
株 主 名	株式数	出資比率
株式会社日本マネジメント・アドバイザー・カンパニー	1,611,300株	33.74%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS（常任代理人 香港上海銀行東京支店）	267,600	5.60
山田&パートナーズコンサルティング株式会社	173,600	3.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	172,700	3.61
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10（常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行）	171,500	3.59
和 田 成 史	146,700	3.07
山 田 淳 一 郎	138,700	2.90

(注1) 上記のほか、当社は自己株式を198,700株保有しております。
(注2) 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布



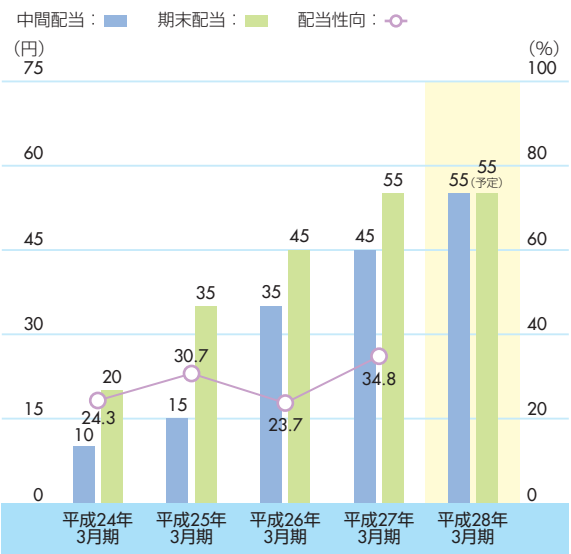
所有株式数別株式分布



配当政策

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、当社グループ全体の利益水準、財政状態及び配当性向等を総合的に勘案しながら「適正かつ安定的な配当」を続けていくことを基本方針としております。

配当金の推移



※当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。
1株当たり配当金額につきましては、当該株式分割調整後の金額であります。

国内

京都

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 京都事業所
- 山田FAS株式会社 京都事務所

大阪

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 大阪支店
- 株式会社東京ファイナンシャルプランナーズ 大阪事務所

神戸

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 神戸事業所

中国

- 山田FAS株式会社 広島事務所

九州

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 九州支店

東北

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 東北支店

東京

- 山田コンサルティンググループ
- 山田ビジネスコンサルティング株式会社
- 山田FAS株式会社
- 山田不動産コンサルティング株式会社
- 株式会社東京ファイナンシャルプランナーズ
- 山田ファイナンシャルサービス株式会社
- キャピタルソリューション株式会社

東海

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 名古屋支店

海外

シンガポール

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 シンガポール支店

中国(上海)

- 山田商务咨询(上海)有限公司

タイ

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 バンコク事務所

マレーシア

- 山田ビジネスコンサルティング株式会社 クアラルンプール駐在員事務所

所 在 地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館 TEL：03-6212-2500		
設 立	平成元年7月		
役 員	(平成27年12月1日現在)		
	代表取締役会長兼社長	山 田 淳 一 郎	(公認会計士・税理士)
	代 表 取 締 役 副 社 長	増 田 慶 作	(税理士・司法書士)
	代 表 取 締 役 副 社 長	浅 野 公 雄	
	取 締 役	布 施 麻 記 子	(税理士・CFP®認定者)
	取 締 役	谷 田 和 則	
	社 外 取 締 役	伏 見 俊 行	
	社 外 監 査 役 (常勤)	小 松 直 也	
	社 外 監 査 役	武 内 正	(公認会計士・税理士)
社 外 監 査 役	鈴 木 康 二	(公認会計士・税理士)	
ホームページ	http://www.yamada-cg.co.jp/		
人 員	542名 (平成27年11月1日現在、連結)		

ホームページのご案内

<http://www.yamada-cg.co.jp/>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、事業活動やその動向を紹介しております。当社をよりご理解いただくためにも是非アクセスしてください。

